



大三島小だより

第3号
令和4年6月21日

学校の校訓は『カー杯 今を生きる』 教育目標は『すすんで励もう』です

いつの間にか、1学期も残すところ1か月になりました。先日、四国地方も梅雨入りし、雨のため運動場に遊びに出られず、恨めしそうに空を見上げる子どもたちの姿を目にすることが多くなってきました。

5月29日には春季大運動会を開催しました。子どもたちの飛び切りの笑顔と、これまで積み重ねてきたことを精いっぱい発揮し、演技に、応援に、係の仕事に一生懸命取り組む姿が、運動場いっぱい輝きました。運動会を通じて、「工夫して練習する」、「諦めない」、「心を合わせる」など大切なことを学び、大きく成長したと確信しています。

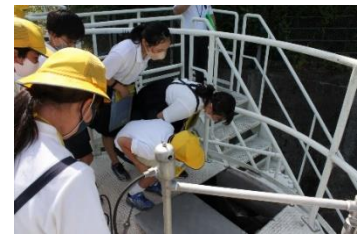


さて、大三島小学校では、地域教材を生かした体験的活動や、地域人材を生かした交流活動を展開し、地域と協働したふるさと学習を進めています。大三島のよさを実感し、地域を大切にする心や、将来地域の役に立ちたいと考える子どもを育てたいと考えています。今月から生活科や総合的な学習の時間に、地域の施設や事業所などを訪問し、働いている方からお話を伺ったり、施設を見学させていただいたりしました。

3年生 道の駅を訪問しました。柑橘や野菜、お菓子、海産物など、大三島の自慢の特産品が、どのように販売されているか、お話を伺いました。子どもたちは、連休や夏休みにとても多くの観光客が来店していることに驚いていました。レンタサイクルに興味を持った児童もいるようです。



4年生 台の浄水場を見学しました。施設の方から、水道の水はどのようにして自分たちの手元に送られてくるか、ダムから取った水を、どのようにしてきれいな水になっているかなど、説明をお聞きした後、実験や施設の見学をさせていただきました。右の写真は、興味津々でタンクを覗き込んでいる様子です。



5年生 みかん園を見学しました。柑橘にもたくさんの種類があり、ミカンの種類と収穫時期の違いや、1年間にどのような世話をしているかなどを説明いただきました。ちょうど花が終わり、小さな実ができていて、これから大きくなっていくのだそうです。自分たちで調べたことを、実際に確認できたようです。



これからも様々な分野で、地域と連携した教育活動を実施し、大三島の良いところや、すごいところを見つけていきたいと思えます。ご協力をお願いします。

大雨・暴風など風水害の多い時期を迎えます

気象警報が発表されている場合の対応は、学校ホームページをご覧ください。

【 <https://ohmishima-e.esnet.ed.jp> 】

(昨年9月から一部変更しています)

家庭学習『チャレンジ週間』を行います

6/27～7/3は、1学期の家庭学習チャレンジ週間です。ご家庭で話し合って「これだけはやってみよう!」という、目当てを設定し、チャレンジさせてみてください。